

## KLS Selected Papers 投稿規程

関西言語学会

2019年4月1日改訂

1. 投稿は直近に開催された関西言語学会大会の一般研究発表者および講演者（招聘発表・シンポジウムを含む）に限る。
2. 投稿論文の内容は大会での発表や講演に沿ったものとし、必要に応じてこれを発展させたものであってもよい。タイトルは、その発展を反映したものであれば、発表時と同一でなくてもよい。
3. 著者は発表時と同一であること。新たに共著者を加えたり、共著発表であったものを単著論文とすることは認められない。
4. 投稿は未公開の完全原稿に限る。執筆言語は日本語ないし英語とし、発表時と同一であること。
5. 他誌に応募中の原稿は投稿できない。
6. 論文の執筆は最新の執筆要項に従うこととする。これから大きく逸脱した原稿は受理しないことがある。
7. 原稿の採否は、査読を経た上で、編集委員会で決定する。
8. 原稿は原則として Word で作成するものとし、PDF 化したものと一緒に編集委員会 ([papers@kls-linguist.com](mailto:papers@kls-linguist.com)) まで添付ファイルとして送付すること。その際、ファイル名は著者の姓の英数文字とする（例: `fujita.docx`, `fujita.pdf`, 共著の場合はファースト・オーサーの姓）。採択された場合の完成原稿は PDF のみを提出することとする。
9. 締め切りは 10 月 31 日とする。
10. 原稿送付の際のメールの件名は、「KLS 投稿(氏名)」とする。
11. 執筆者は本誌 1 部を無料で得ることができる。（共著の場合は、ファースト・オーサーのみに適用。）